

志木市「リカレント(環流)教室」事業(2002.6.1実施)

1 趣旨

みんなで学び合う「向学姿勢」あふれる学習社会を町全体に作り上げていきたいという思いから、平成14年度に各小学校を会場に体験事業やパネルディスカッションを取り入れながら年間8回開催し、終了した(別紙1参照)。

その後、『復活を』という多くの声に応え、平成16年度、市民大学の課外講座として年間三回開催した。

回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回
教科	算数・数学 ・英語	国語 社会	総合学習 パソコン	図工 美術	保健 体育	家庭調理 道徳	理科 (冬の星座)	音楽 閉校式
会場	志木二小	宗岡小	志木三小	志木四小	宗岡四小	宗岡三小	宗岡二小	志木小
参加数(人)	100	85	95	95	98	190	90	200

2 担当及び推進方法

志木市教育委員会教育政策部学校教育課が担当したが、市民の中から募った「企画ボランティアスタッフ」による企画会議を設置し、年間教育計画の策定や会場設営等、総合企画調整を行った。平成16年度は、27名の企画ボランティアスタッフによって実施した。

3 参加募集

授業方式は、世代を越え机を並べて“生徒役”を体験していただき、教える側も教わる側も募集した。

受講者 世代間を越えて子どもから大人まで、誰でも参加可能とし、申し込み方法は、1回ごとでも、3回まとめてでも受け付けた。また、当日もしくはその時間のみの参加者にも対応し、特に、家族での参加を歓迎した。(定員なし、無料)

指導者 専門性の高い学識者、及び現役の小・中学校教員などがあたり、最も得意とする指導内容で授業を展開した。

4 実施内容及び成果

(1) 第1回 平成16年8月28日(土) 志木市立宗岡第四小学校

午前10時～正午

(実施内容)

1時間目 算数<あまりのあるわり算>

「おはじきゲームからわり算学習へ」

2時間目 道徳<ドラえもんの声>

「楽しく、豊かな心を育む道徳授業」

(成果)

参加受講者数 73名

(内訳)

小学校3年生～80代、親子づれ・教員を目指している大学生
初任者や若手の市内現役教員、大学教授や大学院生
志木市議員・市長

(アンケート結果)

久しぶりのリカレント、楽しく過ごすことができました。
時代や世代を越えて一緒に勉強できるのは素晴らしい
先生方は子どものためにいろいろ工夫を凝らして授業をして下さって いるんだ、と強く感じた。
授業後、地域の人がどう考えているのか、ディスカッション等があるととっても良いと思います。

(2) 第2回 平成16年11月13日(土)志木市立志木小学校

午前10時～正午

(実施内容)

求める英語？ 離れる理科？

1時間目 英語＜中学校＞

「英会話を中心にコミュニケーション能力を身につける」

総合的な学習の時間＜小学校＞

「異文化理解としての英語活動」

理科＜天体＞

「小学生の4割は天動説？」

2時間目 学級会＜ディスカッション＞

「あなたは、小学校英語の早期導入をどう思いますか？」

理科＜植物＞

「屋上のビオトープで観察してみませんか？」

(成果)

参加受講者数 92名

(感想)

授業参観だと観るだけですが、子どもといっしょに参加でき、とても楽しかった。
大人の人と一緒に勉強するのは、最初恥ずかしかったけれど、やってみるとおもしろかった。

(3) 第3回 平成17年2月26日(土)いろは遊学館 ホール

午前10時～正午

(実施内容)

童心にかえって、学びませんか？ 歌いませんか？

1時間目 国語<わらぐつの中の神様>

「再発見。日本の物語の美しさを味わいませんか？」

2時間目 音楽<日本の四季の歌いろいろ>

「懐かしの童謡唱歌。あの頃の風景を思い出しませんか？」

フィナーレ

一期一会。

共有した時間と空間の思い出を語り合しましょう。

(成果)

参加受講者数 120名

(内訳)

小学校3年生～80代、親子づれ、教員を目指している大学生

初任者や若手の市内現役教員、大学教授や大学院生、志木市会議員、市長

平成14年度から、毎回参加していただいた方や、今回初めて参加していただいた親子の方から感想をいただきながら、最後に、企画ボランティアスタッフから一人ひとりに『受講証』を渡した。